平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月24日

上場会社名 パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社　　上場取引所　東
コード番号 4283　URL http://is-c.panasonic.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 前川 一博
問合せ先責任者　(役職名) 取締役経理部長　(氏名) 吉川 達夫　TEL 06-6906-2801

四半期報告書提出予定日　平成26年2月6日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	25,144	0.7	3,198	2.0	3,209	2.0	1,944	2.0
25年3月期第3四半期	24,962	△6.2	3,135	12.7	3,146	11.3	1,906	18.5

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　2,040百万円　(9.3%)　25年3月期第3四半期　1,867百万円　(18.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	182.47	―
25年3月期第3四半期	178.91	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	30,228	26,186	86.6	2,457.50
25年3月期	31,355	24,838	79.2	2,330.98

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　26,186百万円　25年3月期　24,838百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	32.50	―	32.50	65.00
26年3月期	―	32.50	―		
26年3月期(予想)				32.50	65.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	2.3	4,450	0.6	4,450	0.9	2,720	0.7	255.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
②①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	10,656,000 株	25年3月期	10,656,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	372 株	25年3月期	372 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	10,655,628 株	25年3月期3Q	10,655,651 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しならびに計画、戦略、目標などは、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいております。予想に内在する不確定要因やこの後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績は見通しと異なる場合があります。
業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.4「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 5
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 5
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 5
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 5
３．四半期連結財務諸表 …… 6
（１）四半期連結貸借対照表 …… 6
（２）四半期連結損益及び包括利益計算書 …… 8
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等） …… 9
（追加情報）……9
４．補足情報 ……10
（１）受注残高…… 10
（２）販売実績…… 10

※当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。
・平成26年1月24日（金）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※上記説明会のほかにも、当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）におけるわが国経済は、日銀による大規模な金融緩和など新政権下における経済対策への期待感から円安・株高が進行、景気回復に向けた兆しが見え始めました。一方、景況感の改善を背景に、国内企業の設備投資は復調に転じつつありますが、IT投資の抑制が解けきるには至っておらず、情報サービス産業の成長は横ばいで推移いたしました。

このような事業環境のなかで当社グループは、平成25年度を初年度とする中期経営計画を策定、「一般市場でのビジネス強化」「パナソニックグループとのパートナーシップ強化」「新市場拡大と高収益体質の両立」の3テーマに取り組んでおります。

①当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績

	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		比較増減 （%）
	金額 （百万円）	構成比 （%）	金額 （百万円）	構成比 （%）	
売　上　高	24,962	100.0	25,144	100.0	0.7
営　業　利　益	3,135	12.6	3,198	12.7	2.0
経　常　利　益	3,146	12.6	3,209	12.8	2.0
四半期　純利益	1,906	7.6	1,944	7.7	2.0

当第3四半期連結累計期間におきましては、中期経営計画達成に向け、一般市場のお客さまへの拡販と、パナソニックグループにおけるパートナーシップ構築・強化に取り組む一方で、経営体質の改善についても継続的に推進いたしました。

その結果、売上高は、一般市場のお客さまからのクラウドサービス受注拡大やパナソニックグループにおける成長戦略案件のサービスインなどにより増収となりました。利益につきましても、クラウドサービスの推進をはじめとする将来の事業拡大に向けた設備やプリセールスの増強、既存システムの品質強化などへの投資を行いつつも、合理化・効率化を推進したことなどにより増益となりました。

②当第3四半期連結累計期間における取り扱い品目別の状況

	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		売上高 比較増減 （%）	売上高 総利益率 ポイント 差異
	売上高 （百万円）	売上高 総利益率 （%）	売上高 （百万円）	売上高 総利益率 （%）		
a. システムサービス	16,347	23.2	16,600	23.3	1.5	0.1
b. システムソリューション	8,615	18.2	8,544	17.5	△0.8	△0.7
合　　計	24,962	21.5	25,144	21.3	0.7	△0.2

※平成26年3月期第1四半期連結会計期間より、取り扱い品目の表記を変更いたしました。詳細はP.9「追加情報」をご参照ください。

a. システムサービス

売上高は166億円（前年同期比1.5%増）、売上高総利益率は23.3%（前年同期は23.2%）となりました。

既存顧客に対するサービス提供価格の下落はあったものの、一般市場向けのクラウドサービス、パナソニックグループ向けの新規システム運用・保守案件が増加したことにより、全体の売上高は前年同期を上回りました。

売上高総利益率につきましては、システム運用管理の徹底した効率化による原価改善に継続して取り組み、前年同期を上回りました。

b. システムソリューション

売上高は85億4千4百万円（前年同期比0.8%減）、売上高総利益率は17.5%（前年同期は18.2%）となりました。

当第3四半期連結累計期間は、一般市場における主なシステム構築案件として製造業向けERPシステム、文教向けシンクライアントシステムなどに取り組みました。また、パナソニックグループにおいては、昨年来構築に取り組んできたシステムがサービスインしました。一方、一般市場向け開発案件及びサーバ等の機器販売が減少したことから、売上高は前年同期を下回りました。

売上高総利益率につきましては、原価改善に取り組む一方で、将来の案件開拓に向けたプリセールスの増強、既存システムの品質強化などを行ったことにより、前年同期をわずかに下回りました。

（２）財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産は前連結会計年度末に比べ11億2千6百万円減少し（前期末比3.6％減）、302億2千8百万円となりました。

a.流動資産

パナソニック株式会社などへの預け金を16億9千2百万円積み増したこと、開発案件進捗に伴い工事未収入金が7億3千9百万円増加したことに対して、期末月の売上減少により受取手形及び売掛金が32億4千1百万円減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ9億7千5百万円減少し（前期末比3.8％減）、247億5千5百万円となりました。

b.固定資産

ハードウェアを中心に償却がすすみ、有形固定資産が3億1千9百万円減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ1億5千1百万円減少し（前期末比2.7％減）、54億7千3百万円となりました。

c.流動負債

年度末の仕入債務・設備買入債務が決済されるなど、支払手形及び買掛金が6億2千3百万円、未払金が6億2千6百万円それぞれ減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ23億5千4百万円減少し（前期末比37.4％減）、39億4千万円となりました。

d.固定負債

リース債務の返済が進捗したことなどから、前連結会計年度末に比べ1億2千万円減少し（前期末比54.2％減）、1億1百万円となりました。

e.純資産

四半期純利益を19億4千4百万円計上したのに対して、前期末配当金及び中間配当金合計6億9千2百万円の支払を行ったことなどから、前連結会計年度末に比べ13億4千8百万円増加し（前期末比5.4％増）、261億8千6百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成25年4月23日の発表から変更はありません。

見通しに関するリスク情報

業績見通しは、現在入手可能な情報と、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。
その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。リスク、不確実性及びその他の要因は、当社の有価証券報告書にも記載されておりますので、ご参照ください。

・ 日本市場の経済状況及び製品・サービスに対する需要の急激な変動
・ 産業界の需要動向
・ 原材料等の供給不足・供給価格の高騰
・ 急激な技術変化等による社会インフラの変動
・ 当社グループが他企業と提携・協調する事業の動向
・ 製品やサービスに関する何らかの欠陥・瑕疵等により費用負担が生じる可能性
・ 第三者の特許その他の知的財産権を使用する上での制約
・ 保有する投資有価証券等の資産の時価や繰延税金資産等の資産の評価、その他会計上の方針の変更
・ 地震等自然災害の発生、その他の事業活動に混乱を与えうる可能性のある要素

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	268	92
受取手形及び売掛金	6,750	3,509
工事未収入金	831	1,571
たな卸資産	382	410
繰延税金資産	498	268
預け金	16,236	17,928
その他	761	975
流動資産合計	25,730	24,755
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	651	614
工具、器具及び備品（純額）	2,194	1,841
リース資産（純額）	317	216
建設仮勘定	142	313
有形固定資産合計	3,305	2,986
無形固定資産		
ソフトウエア	435	344
その他	78	179
無形固定資産合計	514	524
投資その他の資産		
投資有価証券	231	386
繰延税金資産	42	28
前払年金費用	679	623
その他	852	924
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,805	1,962
固定資産合計	5,624	5,473
資産合計	31,355	30,228

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成25年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,253	1,629
未払法人税等	947	238
未払金	1,658	1,032
未払費用	163	220
未払消費税等	258	5
預り金	17	89
賞与引当金	670	319
役員賞与引当金	24	10
その他	301	393
流動負債合計	6,295	3,940
固定負債		
退職給付引当金	10	13
長期預り金	35	33
リース債務	175	54
固定負債合計	221	101
負債合計	6,517	4,042
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040	1,040
資本剰余金	870	870
利益剰余金	22,900	24,152
自己株式	△0	△0
株主資本合計	24,810	26,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27	124
その他の包括利益累計額合計	27	124
純資産合計	24,838	26,186
負債純資産合計	31,355	30,228

（２）四半期連結損益及び包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	24,962	25,144
システムサービス売上高	16,347	16,600
システムソリューション売上高	8,615	8,544
売上原価	19,604	19,778
システムサービス売上原価	12,553	12,734
システムソリューション売上原価	7,051	7,044
売上総利益	5,358	5,365
販売費及び一般管理費	2,222	2,167
営業利益	3,135	3,198
営業外収益		
受取利息	21	27
受取配当金	5	5
その他	2	1
営業外収益合計	29	34
営業外費用		
支払利息	10	6
為替差損	3	10
その他	3	5
営業外費用合計	17	22
経常利益	3,146	3,209
税金等調整前四半期純利益	3,146	3,209
法人税、住民税及び事業税	1,106	1,079
法人税等調整額	133	185
法人税等合計	1,240	1,265
少数株主損益調整前四半期純利益	1,906	1,944
四半期純利益	1,906	1,944
少数株主損益調整前四半期純利益	1,906	1,944
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39	96
その他の包括利益合計	△39	96
四半期包括利益	1,867	2,040
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,867	2,040
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

当社グループの事業は、情報サービス事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。したがいまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

（追加情報）

（表示方法の変更）

従来、売上高・売上原価は「システムサービス売上高（売上原価）」、「システムソリューション売上高（売上原価）」、「システム機器・通信機器関連売上高（売上原価）」の3区分での表示としていました。しかし、システムソリューションとシステム機器・通信機器関連につきましては、相互に結びつきが強く一体として提供されるケースが多いこと、また、近年政策的に機器単体の販売にはウェイトを置いていないことなどに鑑み、より実態に近い区分表示を目的として、第1四半期連結会計期間より従来の「システムソリューション売上高（売上原価）」と「システム機器・通信機器関連売上高（売上原価）」を合算して「システムソリューション売上高（売上原価）」として表示いたします。これによって売上高・売上原価は、「システムサービス売上高（売上原価）」、「システムソリューション売上高（売上原価）」の2区分での表示としております。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益及び包括利益計算書において、「システムソリューション売上高（売上原価）」、「システム機器・通信機器関連売上高（売上原価）」としてそれぞれ表示していた5,041百万円（4,115百万円）、3,573百万円（2,935百万円）は、「システムソリューション売上高（売上原価）」8,615百万円（7,051百万円）として組み替えております。

４．補足情報

（１）受注残高

	前連結会計年度末 （百万円）	当第3四半期 連結会計期間末 （百万円）	比較増減 （%）
システムサービス	629	708	12.5
システムソリューション	1,967	3,306	68.1
合　　計	2,597	4,015	54.6

（注）　1.　上記金額には、消費税等は含まれておりません。
　　2.　平成26年3月期第1四半期連結会計期間より、取り扱い品目の表記を変更いたしました。詳細はP.9「追加情報」をご参照ください。

（２）販売実績

	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		売上高 比較増減 （%）
	売上高 （百万円）	構成比 （%）	売上高 （百万円）	構成比 （%）	
パナソニックグループ	20,322	81.4	20,180	80.3	△0.7
一　般　市　場	4,640	18.6	4,964	19.7	7.0
合　　計	24,962	100.0	25,144	100.0	0.7

（注）　上記金額には、消費税等は含まれておりません。